

表2. 大学院博士課程修了者の就職状況

年 度	修了者数	就 職 者					無業者	その他
		専門的技術的職業			その他	計		
		技術者	教 員	その他				
1965. 3	2,061 (100)	58 (2.8)	776 (37.7)	384 (18.6)	50 (2.4)	1,268 (61.5)	685 (33.2)	108 (5.3)
1970. 3	3,152 (100)	225 (7.1)	1,150 (36.5)	545 (17.3)	68 (2.2)	1,988 (63.1)	846 (26.8)	318 (10.1)
1973. 3	2,791 (100)	173 (6.2)	957 (34.3)	412 (14.8)	138 (4.9)	1,680 (60.2)	763 (27.3)	348 (12.5)
1974. 3	2,757 (100)	250 (9.1)	1,038 (37.6)	356 (12.9)	177 (6.4)	1,821 (66.0)	708 (25.7)	228 (8.3)

文部省「我が国の学術」 表6をも参照のこと。

表1のごとく、我が国の学位取得者数は極めて少ないにもかかわらず、大学院博士課程修了者は、慢性的な就職難に直面している。修了者中専門的技術的職業に就職できるのは約60%にすぎず、3人ないし4人に1人は失業状態におかれるというおどろくべき状態である。

このことは、我が国の学術体制のゆがみ、科学研究者の地位の低さを象徴しているといえよう。